

岩村の観光ポスターが表彰

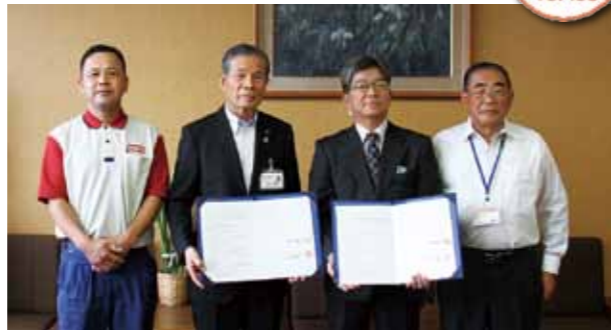
NEWS&
9月26日
TOPICS



3枚組のポスター「恵那市岩村 人と自然が織りなす物語」が、平成25年度第62回日本観光ポスターコンクールで、最高賞の国土交通大臣賞を受賞。東京ビッグサイト国際会議場で表彰式が行われ、国土交通副大臣兼復興副大臣から賞状と記念品が市長へ授与されました。

災害時の燃料供給で協定

NEWS&
9月24日
TOPICS



市役所で「災害時における石油類燃料の供給に関する協定書」の調印式が行われました。これは、地震災害や風水害などが発生したとき、車両や避難所などで必要な石油類燃料を効率よく供給などができるよう、県石油商業組合恵那支部と市が協定を結んだものです。

下橋戸橋の完成で渡り初め

NEWS&
10月2日
TOPICS



改良工事が進められている東野の市道袖畑笠作線、下橋戸橋の完成式典が行われ、約160人が参加しました。テープカットが行われた後は、2組の3世代家族を先頭に、東野幼稚園の園児や東野小学校の児童などが渡り初めを行い、新しい橋の完成を喜びました。

みのじ祭で秋の味覚を味わう

NEWS&
9月28日
TOPICS



ENA2014 みのじのみりの祭りが9月27日と28日の2日間、恵那市街地で開催され、約10万人が来場しました。2日目には、マツタケを炭焼きし味わう「秋の味覚焼」や市内13地域の伝統料理などが並ぶ「ふるさとまちじまん」が行われ、大変にぎわいました。

情報BOX
えな

人とまち
恵那の今を
お届けします



古式豊かな衣装で歴史の町並みを歩く

NEWS&
10月4日
TOPICS



県重要無形民俗文化財の「いわむら秋まつり神輿渡御行列」が、岩村町本通りで行われました。この祭りは、岩村城を築城した加藤景廉とその子の景朝の親子対面の行事で、383年前に始まりました。行列には、古式豊かな衣装を身にまとった地域住民ら総勢約300人が参加。歩く姿は、昔にタイムスリップしたかのようでした。

NEWS&TOPICS

1歳になりました

HUMAN WATCH

募集中

12月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に①住所②氏名(ふりがな)③生年月日④性別⑤電話番号⑥両親の氏名⑦28字以内のコメント⑧ケーブルテレビ放映の可否を添えて、11月14日(金)までに申し込んでください。
申し込み多数の場合は先着順で掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要)
総合政策課広報広聴係
☎26-2111(内線319)

たくさん食べて
たくさん遊んで
たくさん寝て
たくさん笑って
たくさん遊んで
たくさん寝て
たくさん笑って

明智町
伊藤楓ちゃん
父 俊輔さん 母 美智子さん

河瀬家のアイド
ル♡これからも
笑顔の花を咲か
せてね!

大井町
河瀬心音ちゃん
父 貴仁さん 母 恵さん

♡祝1歳♡元氣
いっぱい大き
なれ!ゆっ
ちゃん大好き♡

飯地町
瀬瀬優乃ちゃん
父 智浩さん 母 えりこさん

あずちゃん♡1
歳おめでとう!!
元氣いっぱい大
きなあれ♡

岩村町
中根杏優ちゃん
父 公司さん 母 涉さん

お誕生日おめで
とう♡生まれて
きてくれてあり
がとう♡

大井町
遠山蒼大くん
父 晶さん 母 里美さん

祝1歳♡毎日笑
顔がすてきな紗
穂ちゃん♡姉妹
仲良くね!

大井町
小久江紗穂ちゃん
父 拓也さん 母 歩未さん

1歳おめでと
う!元氣にすく
すく大きくな
れ!

大井町
世古侃大くん
父 裕さん 母 美佳子さん

♡1歳おめでと
う♡元氣に育っ
て!

岩村町
荻山輝翔くん
父 章さん 母 梨沙さん

祝1歳♡いつも
ステキな笑顔を
ありがとう♡

大井町
大島帆貴くん
父 誠さん 母 早苗さん

私たちの所に来
てくれてありが
とう♡ふっりの
笑顔が大好き♡

長島町
水野楓理くん
父 寿彦さん 母 友子さん

生まれてきてく
れてありがとう
♡いっぱい笑っ
て大きくなあれ

長島町
高橋晴音ちゃん
父 宏光さん 母 純子さん

生まれてきてく
れてありがとう
♡彩ちゃんの家
族みんなの宝物

大井町
木村彩乃ちゃん
父 智之さん 母 ひとみさん

祝1歳♡お兄
ちゃんとお兄
さん仲良く
大きくなつて
ね。

大井町
安江怜音くん
父 昭廣さん 母 美穂さん

1歳の誕生日お
めでと。笑顔
がすてきたよ。
大好き♡

大井町
上田悠稀くん
父 賢仁さん 母 清乃さん

「伝統ある染め型紙を多くの人に伝え、残していきたい」と話すのは、岩村町に染織工房を持っている川渕恵子さん。

岩村町は、江戸時代から染織が手工業として営まれる地域だったが、現代ではその文化を受け継ぐ人は少なく、技術も道具も廃れつつある。そんな中、町に数多く残る貴重な染め型紙や織り機などの道具を保存し、染織技術を地域の人へ伝えていく活動をしているのが川渕さんだ。

川渕さんと染め型紙との出会いは30年以上前。「障がい者と関わる生活がしたい」と思っていたころ、目の不自由な人が織物を織るのを見て感銘した夫の影響もあり、50代前半で仕事を辞めた。県外から岩村町に移り住み、夫と共にゼロから染織を勉強し、技術を習得。その後古民家を移築した染織工房を立ち上げた。

すると、「家で眠っている道具をぜひ使ってほしい」と、たくさんの家庭から染織の道具や資料が川渕さんの所に寄せられるようになった。その中には、江戸時代から昭和後期

学ぼう伝えよう
輝く
恵那人
121



染織文化を再興したい
岩村町に残る染め型紙の保存に尽力

□プロフィール
昭和59年に岩村町に移住。夫婦で染織工房を主宰。お年寄りから子どもまで、幅広い年代に染織技術を伝承している。



恵那で輝いている旬な人を紹介します

岩村町大根洞
川渕 恵子 さん 81歳

まで岩村町で染物業を営んでいた「吉岡屋」の歴史深い染め型紙もあった。「貴重な道具を受け継いだからには、大切に保存し継承する責任がある」と感じた川渕さんは、染織の文化をもう一度岩村町に呼び起こすべく動き始めた。

障がい者を対象とした染織講座や、小中学生を対象とした染め型紙体験教室を開催し、地域の人と協力しながら染織の魅力を伝えていった。当初はちらほらだった参加者も、回数を重ねるごとにだんだんと増え、今では受講者数は通算1000人を超えた。中には人に指導できるほど上達した生徒もいる。

今後は、もっと気軽に誰でも訪れることができる工房にするのが目標。「伝統ある道具は、使い続けてこそ輝くもの。染め型紙の魅力を知ることによって地域が活性化すれば」と希望に満ちた笑顔で語った。



▲江戸時代から使われていた染め型紙

楽しみながらスポーツを体験

NEWS&
10月12日
TOPICS



まきがね公園でレクスボエなフェスティバル2014が開催され、大勢の親子連れなどが参加しました。公園内では、カローリングやスポーツ吹き矢などの軽スポーツの他、弓道やカヌーなどの体験ができました。参加者は、いろんなスポーツを楽しそうに挑戦していました。

初収穫を祝い感謝祭を開催

NEWS&
10月5日
TOPICS



グリーンピア跡地にあるクリ園で「笠置山栗園感謝祭」が開催され、約600人が参加しました。クリ園では、3年前に植えたクリが、ことし初めて収穫できました。これを祝うため開催された感謝祭では、クリ拾いや宝探しなどが行われ、参加者は夢中になっていました。

豪快に踊り打つ太鼓を奉納

NEWS&
10月12日
TOPICS



金幣社八王子神社（明智町）で献幣祭が行われ、市の文化財指定を受けている明智太鼓が奉納されました。明智太鼓は、竹笛などに合わせ、豪快に舞い踊りながら太鼓を打つもの。小中学生や大人が太鼓を奉納すると、境内に集まった観客から大きな拍手が送られました。

両手に剣を持つ舞を奉納

NEWS&
10月12日
TOPICS



笠置町毛呂窪蘇原神社で市無形民俗文化財に指定される剣の舞が奉納されました。剣の舞は、紋付き袴姿の男性が獅子頭をかぶり、神に供えた剣を両手に持ち、笛や太鼓の囃子に合わせて舞う勇壮な舞です。見物客らは、年に1度この神社で披露される舞に見入っていました。

小学生が学校林で間伐体験

NEWS&
10月15日
TOPICS



長島小学校5年生が、学校林の森林機能が十分かを調査する「森の健康診断」を行いました。児童は木の混み具合などを調べた後に間伐を体験。グループに分かれ、のこぎりで1本ずつ木を倒しました。その後、空を見上げ「明るくなった」と間伐の効果を確認していました。

筑前琵琶と雅楽が響き渡る

NEWS&
10月14日
TOPICS



中山道ひし屋資料館で秋月の宵筑前琵琶演奏会が開催され、約100人が来場しました。「時空を越え、受け継がれたしらべ」をテーマに、琵琶奏者の田中旭泉さんと市内の東濃雅楽会の皆さんが琵琶と雅楽の共演を披露。奏でられた音色は、近世的町屋建築に響き渡りました。